

令和5年7月28日

国土交通大臣

齊 藤 鉄 夫 様

港 区 長 武 井 雅 昭

港区議会議長 鈴 木 たかや

## 羽田空港機能強化における住民説明会の開催の要請について

昨年7月に港区長と港区議会議長の連名により、住民説明会の開催を要請していますが、いまだ実現されていません。

このため、先月開会された令和5年第2回港区議会定例会において、国に対し、再度、住民説明会の開催を求めることが趣旨とした請願の提出があり、全会一致で採択されました。

地域からは、国が進めている固定化回避の検討に関して、「港区上空で旋回するのではないか」、「ルートは変更されないと聞いた」など、不安や疑問の声が区に寄せられています。

このような区民の不安や疑問を払拭するためには、国によるきめ細かな情報提供や丁寧な説明が必要と考えています。

つきましては、下記のとおり、教室型の住民説明会の開催を要請しますので、早期に実現するようお願いします。

### 記

#### 1 教室型の住民説明会の開催

新飛行ルート運用前は複数回にわたり、区内全域で説明会を開催されたが、運用開始後は、「港区の皆さまへ 羽田空港のこれから2022年冬号」の配布など広報での情報提供はあるが、多くの区民が参加可能な説明会の開催はされていない。

区には、この広報で示された、導入を検討中の2つの飛行方式について、その実現の可能性や変更後のルートが分からぬ等の意見が寄せられていることから、区民に対して丁寧な説明をお願いしたい。

#### 2 区民等からの意見に対する回答

令和4年3月18日付で港区長から国土交通大臣宛てに、騒音対策等の要請をするとともに、区が実施した意見募集に寄せられた全ての意見を提供した。この意見には、固定化回避の検討状況や新飛行ルートの運用への質問や疑問も含まれている。

説明会開催においては、このような質問や疑問に対し、国の考えを丁寧に説明いただきたい。

また、併せて貴省のホームページ等で、住民からの疑問に対する国の考え方を伝える仕組みも検討されたい。



5 港議第923号  
令和5年7月13日

港区長 武井雅昭様

港区議会議長 鈴木たかや



### 議決証明書

令和5年6月30日開会の第2回港区議会定例会において、下記のとおり議決したことを証明します。

記

議案番号	案 件	結 果
請願5第8号	国に「羽田新経路の固定化回避に係る技術の方策検討会」の検討内容を住民に知らせるための「住民説明会」を開催するように再度、求める請願	採 択

(請願第8号)



國に「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」の検討内容を住民に知らせるための「住民説明会」を開催するように再度、求める請願

港区議会議長  
鈴木 たかや様

2023年6月22日

請願者 みなとの空を守る会

共同代表 増間 碩郎

港区三田 4-7-13-102

他19名

#### 請願趣旨

令和4年7月14日付で、港区長、区議会議長連名で住民説明会の開催の要請が出されました。しかし国は未だ開催されていません。多くの区民・勤労者は「国の検討会の結果、港区上空を飛ばなくなるのかどうか」注視しています。直ちに検討内容の説明と住民からの質問に答える住民説明会を開くよう再度、国に求めるよう請願いたします。

#### 請願理由

羽田新飛行ルートの運用開始から3年3か月が過ぎました。この間コロナによる減便の制限がありましたが、今年から制限も解除され旅客機の便数が増えています。減便の中さえ、航路下の住民は、騒音、圧迫感、振動など、精神的にも肉体的に苦痛を感じています。

昨年令和4年7月14日付で、港区長、区議会議長連名で住民説明会の開催の要請が出されました。しかし国は「検討中」といまだ開かれていません。国交省は5回にわたり「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」を開いてきました。多くの区民・勤労者は港区上空を飛ばなくなるのかどうか、上空を飛び続けるのかと不安を抱いています。国は検討会内容の説明と住民からの質問に答える住民説明会直ちに開くよう再度、強く国に要請してください。

以上



紹介議員

山口和彦

清木あい

清原和章

福島宏子

池田幸司

風見利男

二島豊司

森けいじろう

土屋 準

やながわ重紀

三田めぐら

石渡 ゆきこ

12月22日 由紀

さいき 陽斗

玉木 まどか

池田 右九

在川 大

阿部 浩子

山野井 つよし

兵藤 ゆう二

